

すべては牛改良のために

Sire

サイア

Vol.389

7月号

GH-X ♀

性選別精液好評発売中!

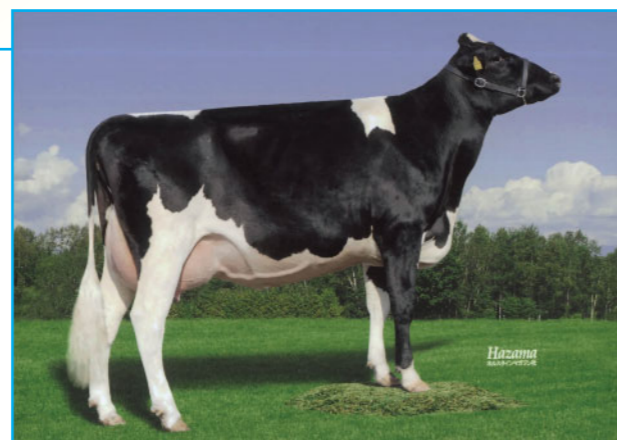
JP3H53655X

ENDLESS GIAMBI

エンドレス
ジアンビ TL/TV

父：エンドロード PVF ポリヴァー ET
母の父：ウエルカム ガーター ET

乳成分率オールプラス、
好乳器のアウトクロスブル!!



テルスター ジアンビ ジェスロ 本別町/幕内 由房氏 所有
母の父/ロイレーン ジェスロ ET

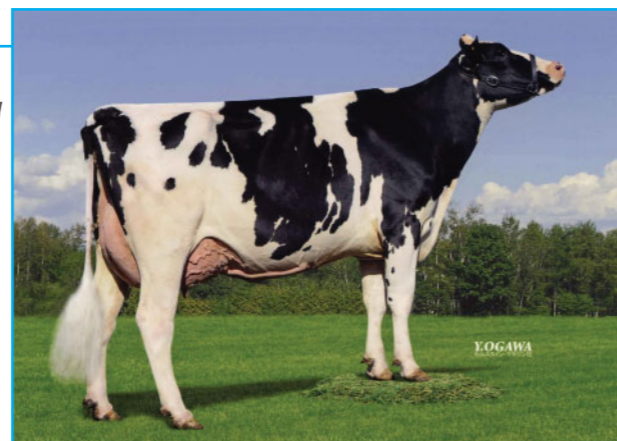
JP3H53507X

STORK-LAND DD CHOUMACH

ストークランド DD
シューマツハー TL/TV

父：ハートライン タイタニック ET
母の父：マラソン BW マーシャル ET

国内屈指の肢蹄改良の
エキスパート!!



チユンキー ヘンリー 鶴居村/松井 睦路氏 所有
母の父/ルツツメドース ピースター ミックス ET

JP3H53370X

TAN-ROCK DARVISH ET

タンロック
ダルビツシュ ET TL/TV

父：ハイデンビュー ベスト
母の父：デイクシーラー アーロン ET

母系は好体型「ベルウッド リンダ」で
高い乳器改良度!!



エンドリツチ ウイス パトロン ダルビー
天塩町/遠藤 良治氏 所有 母の父/インウッド テラソン



CONTENTS

- 2 交配相談サービス 実施農家レポート
- 4 北海道ブラックアンドホワイトショウ開催
- 6 海外研修レポート
・アレスーザファーム [アメリカ:コネチカット州]
・レーガンクレストファーム [アメリカ:アイオワ州]
- 9 連載① 注目のカウファミリー
第1回 ラークレスト ジュラー シヤネル
- 10 乳牛改良の必要性について
- 13 種雄牛紹介 黒毛和種
平成23年度 前期 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介
- 14 お知らせ&訂正
・平成23年度(第27回)
家畜(牛)人工授精に関する講習会修業試験合格者
・メールマガジンの配信停止について
- 15 新人紹介
ジェネティクス北海道 新人紹介
- 16 広告
GH-X 性選別精液好評発売中!

交配相談サービス実施農家レポート 【猿払村：金子牧場】

～『はじめの一步』始めました～

ジェネティクス北海道交配相談サービスは『はじめの一步』をキャッチフレーズに掲げ、2009年よりサービスを開始しています。今回は、開始直後より本サービスを活用して頂いている猿払村金子牧場の後継者、金子貴志さんにお話を伺いましたのでご紹介します。

猿払村は、「日本最北の村」として、北海道の最北部にあたる宗谷管内のほぼ中央に位置し、カナダのモントリオールとほぼ同じ緯度にあたります。主な産業は酪農業と漁業で、特にホタテの産地としても有名な地域です。(猿払村HP参照) www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/

■金子牧場の概況について教えてください。

「経営主は、父親（清さん）で、私は後継者です。搾乳牛頭数47頭で、1頭あたりの平均乳量は9,656kg、平均産次数は2.6産です。人工授精はJA東宗谷猿払支所に依頼しています。」



■ジェネティクス北海道の交配相談サービスをどのようにして知りましたか？

「2008年頃、若手後継者の集まりである『さるふつ村楽農塾』で開催された乳牛改良の講習会に参加した時に、この交配相談サービスを知りました。当時、後継者として実家で働き始めたばかりで乳牛改良に関する知識が少なかったため、勉強のつもりで利用を決めました。また、サービスの利用にあたって、無料であったことも始めたきっかけとなっています。」

■交配相談を利用してどのような感想をお持ちですか？

「牛群の長所と短所を確認することができ、さらに改良目標を設定することで、適した種雄牛を知ることが出来ました。また、交配相談を利用する前から気にしていた1頭ごとの近交係数を知ることができたことも良かった点です。近交係数は『多分高いのだろうなあ』と思っていましたが、結果を見た

ら15.0%以上の個体があったことに本当に驚かされました(笑)。」

「交配相談を利用する前は、技術員や酪農家の仲間達が種雄牛のことを話していても、解らないことが多かったのですが、ジェネティクス北海道の交配相談担当者と年数回打合わせをすることで、徐々に乳牛改良に関する知識が増え、今では授精の際に種雄牛を自ら選定するようにしています。今後は、交配相談の結果表を有効に活用して、牛群全体のレベルを上げて行きたいと思っています。」

■今後の牛群改良の方向性について教えてください。

「飼養管理のしやすさを重視しています。そして丈夫な肢蹄と乳器を持った長命連産性に富む牛群を目指し、能力を徐々に上げていきたいです。種雄牛の選定は国産、輸入精液にこだわっていませんが、能力の低い種雄牛は極力外し、体型、特に肢蹄および乳器と能力とのバランスがとれた種雄牛を利用したいです。」

【金子牧場では、交配相談の目標形質を第1形質が肢蹄、第2形質を乳器で設定し、JAの選定種雄牛の中から推奨種雄牛を抽出しています。これらの形質が均一性に富んだ牛群になる事を目指しています。】

■交配相談サービスについて一言

「交配相談サービスのおかげで、技術員や酪農家の仲間達と乳牛改良や種雄牛の話が出来るようになりました。これからは、楽農

塾や改良同志会の仲間達ともしっかりとコミュニケーションがとれるようにしていきたいです。今後の要望として、牧場の入り口等にジェネティクス北海道の交配相談サービスを利用していることが分かるような目印を作ってほしいです！」(検討します！)

貴志さん、貴重なご意見とご感想を頂き、大変ありがとうございました。

本団の交配相談サービスは、まだまだ始まったばかりですが、金子牧場では、牛の変化よりも先に人の変化が表れ始めているのではないかと感じました。『はじめの一步』が着実な一步の積み重ねとなるよう、これからもより良いサービスの提供を続けていきたいと考えています。

(改良情報課 大林敏朗)

『理想の牛づくりをお手伝い！』

北海道限定 ジェネティクス北海道交配相談サービス
詳しくはお近くの事業所
または改良部までご連絡ください！

優秀雌牛顕彰制度がスタートしました 第2報

『SIRE5月号』でご紹介したとおり、本団の国内後代検定済種雄牛並びに娘牛に対する顕彰基準が一部改正されました。今回の改正で『本団種雄牛の娘牛で生涯乳量5万キロ以上かつ体型得点85点以上』の検定牛が顕彰対象となりました。

平成23年4月11日(月)に開催された胆振西部乳牛検定組合総会で、顕彰の対象となりました6戸の検定農家と9頭の検定牛に、本団から盾を贈呈いたしました。

当日、総会に出席し受賞された高梨恵智さんと、佐藤修さんからの一言と表彰牛を紹介いたします。

高梨 恵智さん

『ありがとうございます。今後がんばります』
表彰牛：ホープランド スローカム マダム
決定得点85点 5産 生涯乳量 56,062kg
(父：ビーチローン スローカム タム シド ET)

佐藤 修さん

『うれしいです。ありがとうございました』
表彰牛①：クレーン エース ミツクス
決定得点86点 9産 生涯乳量107,577kg
(父：ルツツメドース ビースター ミツクス ET)
表彰牛②：クレーン ハーパー トレー
決定得点 86点 5産 生涯乳量 50,761kg
(父：サンデーバレー ベントリー ET)



左:高梨 恵智さん 右:佐藤 修さん

2011年 北海道ブラックアンドホワイトショウ開催



昨年は宮崎県で発生した口蹄疫の影響により開催を自粛した北海道ブラックアンドホワイトショウが、2年ぶりに5月28日から29日にかけて北海道勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で開催されました。新装された家畜市場施設を繋留施設として使用し、ホルスタイン種228頭(未経産146頭、経産82頭)、ジャージー種20頭(未経産12頭、経産8頭)が日々の乳牛改良の成果を競い合いました。

主催の北海道ホルスタイン改良協議会では、太平洋側を中心に甚大な被害をもたらした「東日本大震災」で被災された方々の復興に対する義援金として、出品牛1頭につき500円をお願いしており、小椋茂敏会長は「大震災の被災地の皆様に少しでもお役にたきたい」と開催式で挨拶されました。

審査を務めたブライアン・カースカデン氏は、カナダにあるシーメックスアライアンス社のサイアアー



審査員のブライアン・カースカデン氏とデーリー・プリンセスの舘山和佳さん(左)、角倉円佳さん

ナリストで、これまで世界各国で多くの審査を務めています。今年の11月に開催されるロイヤルアグリカルチャーウインターフェアのブラックアンドホワイトショウの審査員にも決定しており、2日間にわたって適切なジャッジが行われました。

チャンピオン牛は以下のとおり。カッコ内は父と出品者(敬称略)。

ホルスタイン

■シニア&グランド・チャンピオン

オークリーフ DJ ビヨンセ
(マークウエル ダーハム テイージェイ ET/柏葉後 津別町)

■リザーブ・シニア&リザーブ・グランド・チャンピオン

フリーリ ルーベンス テール
(セントポピテツクル ルーベンス ET/百瀬誠記 江別市)

■ジュニア・チャンピオン

TMF ブレーク ウイルディ ビスタ
(パームクレスト ブレークアウト ET/佐藤孝一 広尾町)

■リザーブ・ジュニア・チャンピオン

ハイロード ジャスパー エストリーゼ
(ウイルコックスビュー ジャスパー ET/小椋淳一 上土幌町 リードマン:星崎沙也加)

■インターミディエイト・チャンピオン

キー ジャスト DO IT ゴールド ウィットニー ET
(ブレイテール ゴールドウイン /松島喜一 熊本県合志市)

■リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン

ドリームフィールド リードマン マタドーア
(ノリツタ エアロスター リードマン ET/村上敦俊 帯広市)



ジャージー

■ジュニア・チャンピオン

ピードモント マーサ ドリア ET
(ラピッド ベイ リシユアクション ET/川崎正幸 広尾町)

■リザーブ・ジュニア・チャンピオン

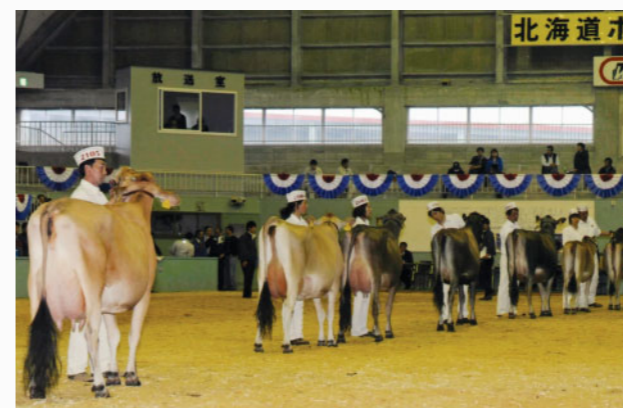
アサナベ IT ルイス スピンドル
(SC ゴールド ダスト パラマウント イアトーラ ET/(有)田中牧場 清水町)

■シニア・チャンピオン

グリーンパスチャー MC ヴィンディケーション イワテ
(ヴィンディケーション/渡邊正昇 訓子府町)

■リザーブ・シニア・チャンピオン

ケニフロウ ピオ ローヤル
(マニツクス ピオ イワテ/加藤賢一 帯広市)



後代検定娘牛の部である、国内後代検定参加同一種雄牛の産子2頭1組で序列を競うゲッツオブサイアーには、本団種雄牛からジュニアゲッツオブサイアーにJP3H53008 サンデイバレー ブルーブラッド ETとJP3H53364 ハッピーイースト アールエス テンプター ET、シニアゲッツオブサイアーにJP3H3479 ロイレーン ジェスロ ETの娘牛達が出品され、何れも上位入賞を果たしました。



ジュニアゲッツオブサイアー

■1位:サンデイバレー ブルーブラッド ET

メープル ブルーブラッド ロツカ
(学)酪農学園大学付属農場 江別市
エルムレーン フリージア ブラッド リーダー
(有)福屋牧場 恵庭市)



ジュニアゲッツオブサイアーで1位となったブルーブラッド娘牛群に出品した(学)酪農学園短期大学付属農場と(有)福屋牧場の皆様。後列右から3人目が北海道ホルスタイン改良協議会の小椋会長、右端が梅村義郎副会長

■2位:ハッピーイースト アール エス テンプター ET

TMF オスカー レデイ テンプター
TMF フロンティア ミルキー マダム テンプター
(有)田中牧場 清水町)

シニアゲッツオブサイアー

■1位:ロイレーン ジェスロ ET

エルムレーン ジェツシー マドレーヌ
(有)福屋牧場 恵庭市
ロイヤルオーク ジェスロ ホープ
(前田裕輝 本別町)

ご協力頂いた出品者および関係者の皆様に深く感謝いたします。

(業務部 若原 亮)



アレスーザファーム

アメリカ、コネチカット州
亀谷悟史(十勝北見事業所)

概要

コネチカット州は、東にロードアイランド州、西にニューヨーク州、北にマサチューセッツ州、南に大西洋を望み、州都ハートフォードから車で西に約1時間位走った小さな町リチフィールドにアレスーザファームはあります。

飼養頭数約300頭で、搾乳牛舎は70頭のタイストール(ホルスタイン:約60頭 ジャージー約10頭)に12の独房があります。独房には2005年・06年のワールドデューリーエキスポでシュープリームチャンピオンに輝いたジャージー種ハローニア センチュリオン ベロニカ 20J EX-97や、2010年5歳級オールアメリカンのレイニーリツジ タレント バーバラ EX-95などがあり、またトライデイ アシユリンにストーマテイツクの娘で2010年成年級準々オールアメリカンになったEO シーマーズ アシユリンズ エンジェル ET EX-95やアンブローシヤ、オードリー、牛群にはヒルクロフト リーダー メラニー EX-96やアーネスト アンソニー SC ビビアン EX-96の娘などが多数いました。牛群は乳器が良く、前駆・中駆が充実した牛達が多かったです。また、アレスーザ牧場の牛乳は、自社ブランドとして地元のスーパーで販売されており、地元の人にとっても身近な牧場となっています。

スタッフも多く、世界各国から実習生の受け入れ

海外研修 レポート

2011年3月から5月にかけて、
本団職員が北米の牧場に長期研修
してきましたので、報告いたします。



牛舎内風景



シーマーズ アシユリンズ エンジェル ET EX-95

をしており、過去にはブラジル・オーストラリア等から受け入れられていました。現在はカナダからの実習生を受け入れていました。

作業内容

作業開始は午前3時からで、朝日も昇っていない真っ暗な中で始まります。まず牛床に寝糞を継ぎ足してから搾乳作業の開始です。搾乳作業が終わる頃、ようやく辺りが明るくなり始め、一日が始まる感じがしました。その後にブラシがけや牛を洗い、午後からは給餌作業や尻尾洗い、牛を洗ったりして、夕方からは再び牛床に寝糞を継ぎ足し搾乳作業に入ります。休憩は交代で取り、牛舎から人がいなくなるということなく、牛床や牛を綺麗に保つようになっていました。この様な管理あってこそその牛群の綺麗さと感じました。またジャッジングスクールで学生達が時々訪れたり、週末になると町から小さい子供を連れた親子連れが来たり等、酪農関係者以外の方々も多く訪れていました。

研修を終えて

今回の研修で、酪農先進地の現状を肌で体感することが出来ました。まず酪農が農業の一部ではなく産業の一部であると感じ、町の人など多くの方が訪れることにより、牛が一般消費者にとって生活の身近な存在となり、そのことが乳製品の消費に繋がっているのではないかと思います。初めは、普段行わない作業の連続と言葉も通じなく気が滅入る日々でしたが、スタッフ全員が優しく、常に私に分かるような言葉で話しかけてくれ、次第に楽しい日々になりました。研修終了日が近づくに連れ、帰国したくないという思いが強くなってくるぐらいでした。今後の乳牛改良・酪農の発展について考えさせられた大変良い研修になりました。



牧場スタッフと一緒に(中央が筆者)



レーガンクレストファーム

アメリカ、アイオワ州
澁川航八(道央広域事業所)

概要

レーガンクレストファームはアイオワ州の北東の端にあり、近くには世界で3番目に大きいミシシッピ川も流れている、自然に囲まれた場所にあります。

フランクさん、ビルさん、チャーリーさん、ロンさんの四人の兄弟で作り上げた牧場で、誰が牧場主という概念はなく、仕事に従事している方はおよそ20人、その内5人のメキシコ人が搾乳専門の作業員として雇われていました。そして従業員の方々は、口を揃えてうちには4人のオーナーがいてと言っていました。搾乳牛群はおよそ600頭、未経産がおよそ1,000頭、雄牛がおよそ400頭おり、全部で2,000頭ほど飼養されていました。その他に放牧場や牧草地もあり、とても大きな牧場でした。4人のオーナーは種畜の管理・搾乳・農機具の管理といったように仕事上の役割分担が決められていました。

作業内容

私は種畜の管理を行っているフランクさんの下で研修させていただきました。

主な仕事の内容としてはショータイプ・採卵用の牛の体調管理・農場内の牛の移動・牛の販売・授精などの手伝いをし、フランクさんが接客をしている時はパーラーの牛追いや牧場の整備をすることもありました。

当初はコミュニケーションをとるのに苦労しましたが、私の拙い英語での会話でも、親切丁寧に接していただきました。ある時、作業終了後にフランク家で食事をしている時に窓の外を見ると、たくさんの経産牛が歩いているのを発見し、慌ててフランクさんに知らせたことを覚えています。原因は鍵の閉め忘れでした。この時はまだ知りませんでしたが、牛の中には鍵を外すことのできる牛がいるとのことでした。

また、哺乳牛舎で、ミルクを貯蔵し温度管理している機械が壊れ、ミルクが沸騰していたこともありました。中のミルクも凝固していて、全て廃棄することになり、粉ミルクで100頭ほどの子牛に哺乳したことが思い出されます。

レーガクレストの改良速度

レーガクレストにはPR パービーの娘牛であるシンデレラやブレヤの他にも搾乳牛群内に16頭のショータイプ・10頭の採卵用の経産牛、ゲノムの数値の高い未経産など素晴らしい牛たちがいました。最近では自分の牧場から出たヤングサイアで受精卵を作り、仮腹用の牛にETをしています。もちろん他の精液を使用することもありましたが、ヤングサイアの使用率がとても多く、高ゲノムの未経産からも多く採卵していました。ゲノムを最大限利用した交配を行って遺伝改良速度を速め、個体や受精卵販売の付加価値を強めているのが印象的でした。

研修を終えて

このように、日々何かに刺激を受け、あっという間に過ぎた研修期間でした。帰国後、毎日書き記していたものを読み返すと、実習中とは違った印象を受けます。これからも、生産者や授精師の方々に少しでも有益な情報を提供出来るよう切磋琢磨し、この研修が有意義であったと言えるように努力します。



牛舎内風景



現在、各国の授精所が注目しているレイバー アウトサイド パンドラ ファミリーの1頭
レイバー S パンドラ ET VG-86



フランクさんファミリーと一緒に(中央が筆者)

楽しい写真大募集

日頃の牛舎作業の中で、楽しい風景を見つけたら、是非写真を撮って送ってくださいね！携帯からでも大歓迎だよ！写真をいただいた方に、記念品をプレゼント！お待ちしております。♪♪♪

ここに送ってね！  sire@gh-assoc.ne.jp

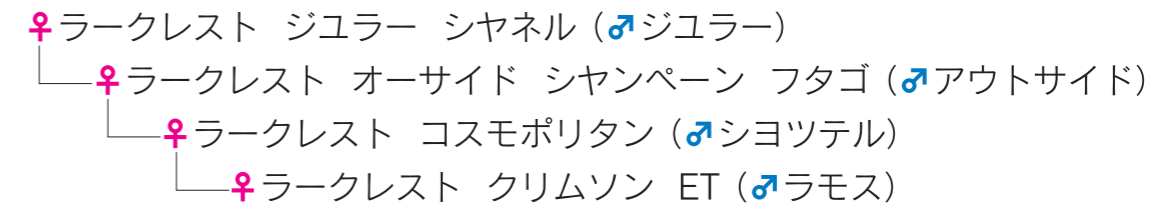


うん~仲良し♪

撮影者:阿部 帆波さん(酪農学園大学)

連載① 注目のカウファミリー

第1回 ラークレスト ジュラー シヤネル



今回紹介する注目のカウファミリーは、アメリカ・ミネソタ州にあるラークレスト牧場(ジョン&アン・ラーソン所有)のジュラー シヤネル ファミリーです。このファミリーは今や世界的に著名なラークレスト クリムソン ET VG-89【写真A】を輩出しました。クリムソンの父は管理形質を象徴する種雄牛ラモス(ドイツ)で、母はシヨツテルの娘ラークレスト コスモポリタン VG-87【写真B】、祖母はアウトサイドの娘ラークレスト オーサイド シャンペーン フタゴ EX-90【写真C】、そして祖々母にジュラーの娘ジュラー シヤネル EX-93【写真D】という血統構成になっております。4世代に渡り高能力・好体型、更に長命・連産性に優れており、14歳になるジュラー シヤネルは健在で現在もこの4世代はラークレスト牧場で活躍しております。ファミリーを世間に広めたク

リムソンは、フレーム雄大で肋が良く開張し乳用強健性に極めて優れ、尻の角度良く坐骨幅があり肢蹄良く、乳器は付着・形状に優れ高乳量と高乳成分を発揮しており、ラモスとシヨツテルの交配が合致した今や世界一のラモス娘牛と言われております。クリムソンのGTPIは高く+2,206(第31位)、彼女の娘牛や種雄牛たちもゲノム評価が高くGTPIは平均+2,000を超えています。昨年6月に行われたナショナルコンベンションセールでは、クリムソンのプラネット娘牛【写真E】は\$82,000(約700万円)で購入され、また受精卵契約や種雄牛契約も順番待ちになるなどファミリーの人気は今や北米屈指です。【写真F:看板】

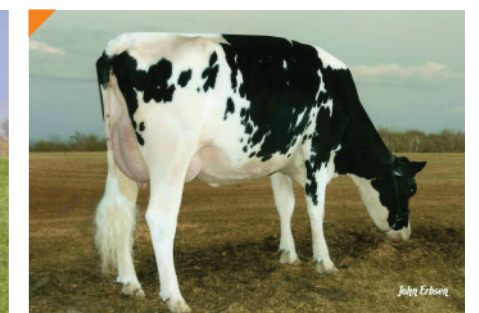
(乳牛改良課 伊藤 克美)



【写真A】ラークレスト クリムソン ET VG-89



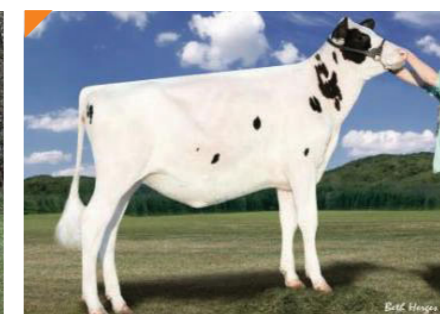
【写真B】ラークレスト コスモポリタン VG-87



【写真C】ラークレスト オーサイド シャンペーン フタゴ EX-90



【写真D】ジュラー シヤネル EX-93



【写真E】クリムソンのプラネット娘牛



【写真F】看板

乳牛改良の必要性について

【そもそも乳牛改良とは?】

【改良には目標があります】

北海道家畜改良増殖計画（平成32年度目標）

◆泌乳能力に関する目標

乳用雌牛の能力に関する育種価目標数値（全道平均）

	乳量	乳成分		
		乳脂肪	無脂乳固形分	乳蛋白質
現在	+114kg/年	+2.6kg/年	+9.3kg/年	+3.0kg/年
目標	現在の改良量を引き続き維持			

◆長命連産性の向上に関する目標

繁殖性の改善が必要であり、難産率・妊娠率などの繁殖能力を検証できる情報の収集と提供の在り方を検討する必要があります。また長命連産性（耐久性）との関係が明らかな乳器及び肢蹄の改良が重要です。

生涯生産性が求められています

国により、地域により目指すべき乳牛の姿があります
 目標を持つと、変えるべきポイントが見えてきます
 変えるべきは飼養管理か遺伝改良かではなく、飼養管理も遺伝改良も

繁殖成績に優れた牛がほしい

体型（乳器や肢蹄）の良い牛がほしい

乳量・乳質に優れた牛がほしい

ゲノム情報を活用してほしい

酪農関係者の声

アウトクロスの雄牛が多くほしい

理想とする乳牛のすがたは様々
 本道酪農にとって必要な乳牛改良の方向を議論しましょう!

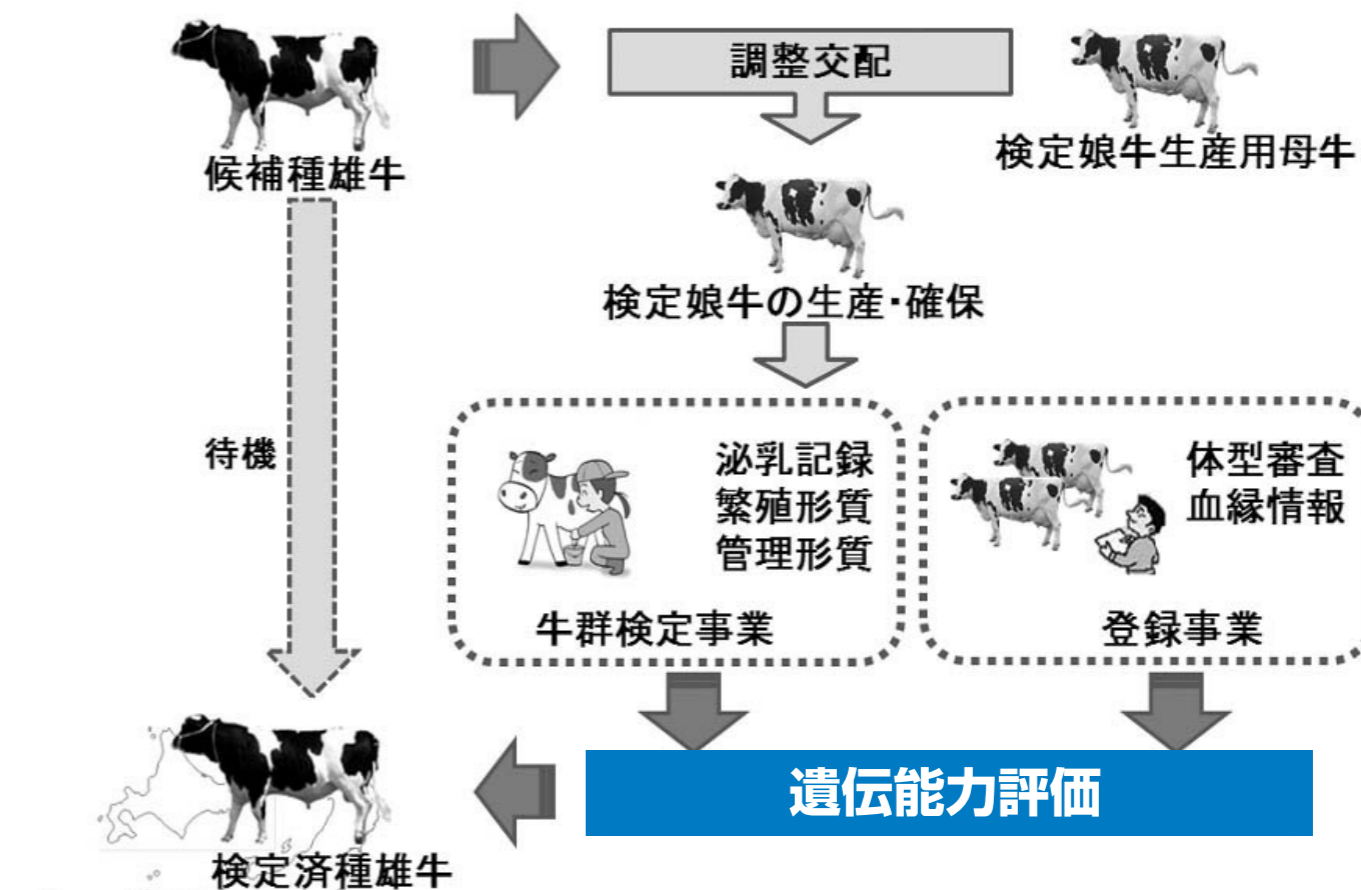
◆雄牛を改良し、その成果を広く利用する

「後代検定(※1)」によって、優れた遺伝的素質を持つ雄牛を選抜し、凍結精液によって迅速かつ広域的に利用し牛群を改良します。

◆すべての酪農家はその恩恵を受けており、乳牛改良に参加すべき

後代検定は乳検農家の協力で成り立っています。その成果である国産種雄牛の精液は広く全国の酪農家が利用できます。

※1:「後代検定」:計画的に作出された候補種雄牛の精液を乳検農家で交配し、作出された娘牛の能力検定と血縁の情報を活用し候補種雄牛の遺伝的能力を検証し、優れた種雄牛を選抜するものです



乳牛改良は酪農経営の効率化や経営改善のために必要

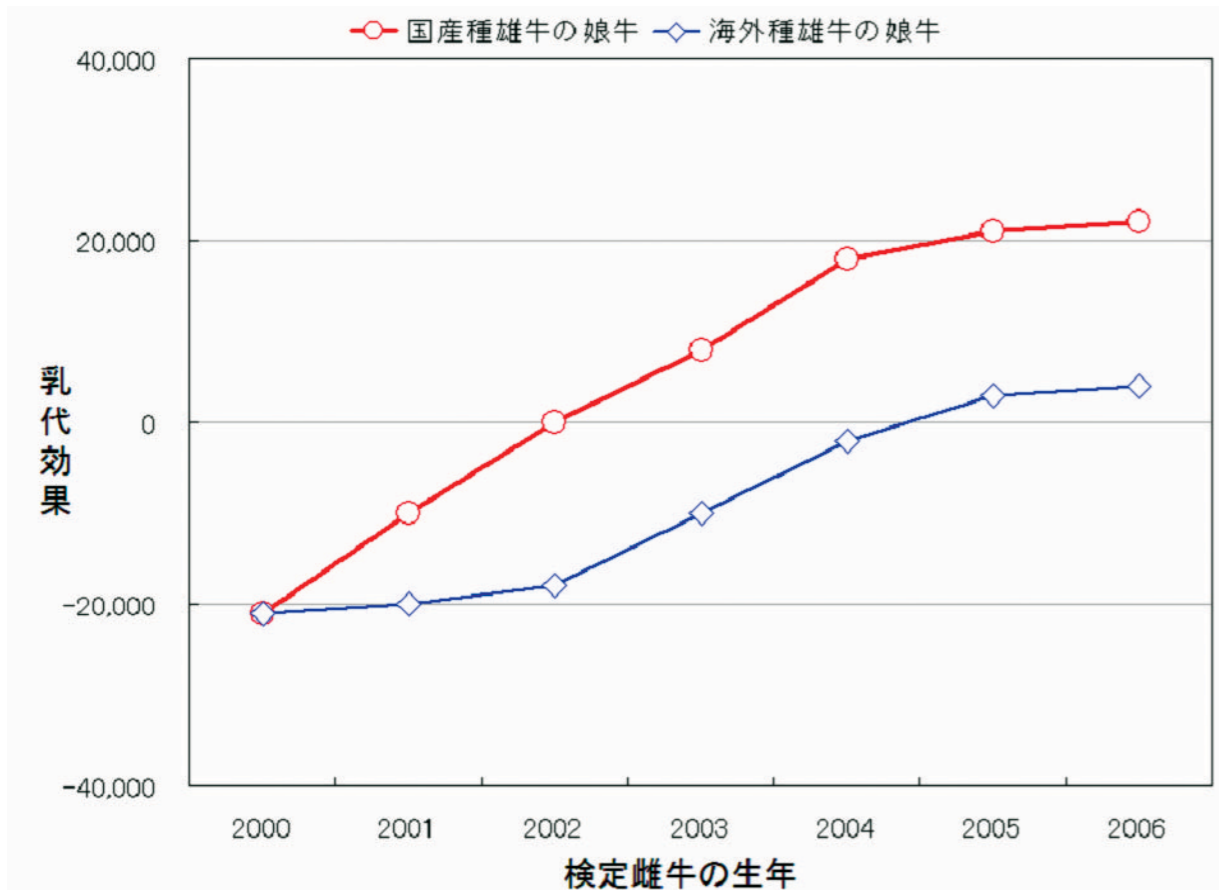
○酪農家戸数の減少による大規模化が進展する中、1頭当たり乳量は現在より多く、現在より飼いやすい乳牛の改良が必要である

○酪農経営の持続的な発展のためには、こうした現在より高い能力（泌乳、体型、繁殖、管理、疾病等）の雌牛の導入と低能力雌牛の淘汰が必要で、そのためには乳牛改良の継続が必要不可欠である

【国産種雄牛の実力】

◇乳代収入を増やすのに優れている国産種雄牛

国産種雄牛の娘牛たちは、海外種雄牛の娘牛たちよりも高い乳代効果が期待できます。



2000年産2006年産の国産種雄牛の娘牛の乳代効果(※)で、乳牛改良の効果を検証すると、

6年間で **+54,749円** の効果をもたらしています。
1年間で **+9,124円**

(資料) 家畜改良センター「乳用牛評価2010-I」から北海道分のみ抽出し北海道乳牛改良委員会が算出
※:乳代効果は、乳量、乳脂率、無脂固形分量のEBVIに各乳成分の価値をかけた値であり、1乳期の収益性という面で遺伝的能力を表示する値。

北海道乳牛改良委員会

事務局: 北海道農政部、北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会、
(社)北海道酪農検定検査協会、(社)ジェネティクス北海道、
北海道ホルスタイン農業協同組合
発行: (社)ジェネティクス北海道(TEL:011-242-9646)

注:この内容は「北海道乳牛改良委員会」が乳牛改良に対する道内関係者の理解醸成を図るために作成したパンフレットを基に編集し掲載したものです

平成23年度 前期 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

本団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に(社)全国和牛登録協会が実施する和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。

この度、平成23年に実施する4頭の種雄牛が決定いたしましたので、2回にわたり候補種雄牛の紹介をさせていただきます。

H黒-199 晴国花 【ハルクニハナ】

黒 14640 平成21年7月10日生 得点80.0点

平茂晴	糸晴美	第7糸桜
	しげとし	第20平茂
みつ135の4	第1花国	北国7の8
	みついく1の1	北国7の8



本牛の母「みつ135の4」【父:第1花国】は、全国的に活躍した「北国7の8」の親子交配により作出された藤良系の血を色濃く受け継いだ雌牛で、産肉能力について高く評価されている(社)家畜改良事業団の種雄牛「茂花国」の妹にあたります。また「みつ135の4」の祖母「みついく1」【父:谷福土井】は兵庫県東条郡産の純系但馬牛であり、藤良系の血液を濃く造成しながらも先人の教えである「霞の如く、但馬を使う」という言葉を忠実に守った事で、資質の良さを兼ね備えた雌牛となっています。このような母「みつ135の4」に増体と産肉能力に優れ、全国各地の共励会において優秀な成績を収めている藤良系種雄牛「平茂晴」を交配し、全国的に求められている藤良系の血液を色濃く受け継いだ種雄牛が「晴国花」です。

H黒-206 安照藤 【ヤステルフジ】

黒 14645 平成21年8月24日生 得点80.5点

安平照	安平	安福(宮崎)
	てるふく	照長土井
ふじふくの4	第1花国	北国7の8
	ふじふく	安福165の9



母「ふじふくの4」【父:第1花国】は、その兄弟が数々の共励会で入賞歴を持っており、代表的なものでは『第5回全農枝肉共励会 名誉賞』、『第29回 北上市農協枝肉共励会 名誉賞』などを受賞しています。加えて兄の「徳藤」が種雄牛候補として青森県に買い上げとなるなど産肉能力が高いことに加え、魅力的な経歴を持つ雌牛です。その母「ふじふくの4」に、脂肪交雑能力に優れた田尻系種雄牛「安平照」を戻し交配する事で、さらなる産肉能力の改良(特に脂肪交雑能力の向上)を目的として造成した北海道産の種雄牛が「安照藤」です。

(肉牛改良課 小寺 貴幸)

ジエネティクス北海道 新人紹介 Part2



十勝北見事業所
あ え く に ひ こ
阿江 邦彦

- 生年月日: 昭和63年7月10日
- 出身地: 兵庫県
- 出身校: 酪農学園大学 酪農学科
サステイナブル・デーリシステム研究室
- 趣味: スキー、登山、絵画、牛と遊ぶ

牛の瞳に心を奪われ、高校・大学では乳牛一筋の乳牛研究会に所属し、毎日糞にまみれて牛の世話をしていました。哺乳大好き、除糞大好きです。
4月より十勝北見事業所に配属となり、遺伝改良という面から携われることを心から嬉しく思います。大震災、TPP、口蹄疫、など、日本は今大きな局面を迎えておりますが、そんな苦難にも負けないように明るく前向きに、小さなことからコツコツと、「誠心誠意」の気持ちを持って努めて参りますので、どうかご指導の程よろしくお願い致します。



十勝清水種雄牛センター
お だ りょうた
小田 涼太

- 生年月日: 昭和63年12月16日
- 出身地: 清水町
- 出身校: 清水高校
- 趣味: 釣り

4月より十勝清水種雄牛センター種畜管理課に配属となりました小田涼太です。以前も牛に携わる仕事をしていましたが、種雄牛を扱うのは初めてなので、一日でも早く仕事を覚えられる様に頑張りたいと思います。
まだまだ、迷惑をかけてばかりの私ですが、皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、ご指導のほど宜しくお願いします。



十勝清水種雄牛センター
やま ざき
山崎 なつみ

- 生年月日: 平成3年7月24日
- 出身地: 芽室町
- 出身校: 帯広南商業高校
- 趣味: ソフトテニス

4月より十勝清水種雄牛センターに配属となりました、山崎なつみです。生まれは芽室町ですが現在は帯広に住んでおり、清水町まで車で通勤しています。趣味はソフトテニスで、小学校3年生のころからやっていて、社会人になってからも大会に出場したりしています。仕事は覚えることがたくさんあって、まだ皆さんにご迷惑をおかけしていますが、一日でも早く皆さんのお役にたてる職員になれるよう頑張っていきますので、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

平成23年度(第27回) 家畜(牛)人工授精に関する講習会修業試験合格者

平成23年5月9日から6月3日の間、清水町農業研修会館において実施した「牛に係る家畜人工授精に関する講習会」で、次の方々が修業試験に合格されました。

合格者

青木 龍矢	刈田 宗彰	鴫巢 真	坂東 翼
秋山 麗人	川口 貴子	戸田 篤司	古谷 幸代
安藤 潤	木嶋 進	長沼由香里	三浦 茜
石川 博道	佐々木俊輔	中村 明彦	三上沙耶香
猪瀬 善久	佐藤 和也	永森 栄樹	山本 武
今井 雅仁	田村 慎吾	長谷川幸広	結城 慎也
小野奈々枝	坪内 由法	林 健一	
尾花 尚明	手塚 将太	林 渉平	

お知らせ ~メールマガジンの配信停止について~

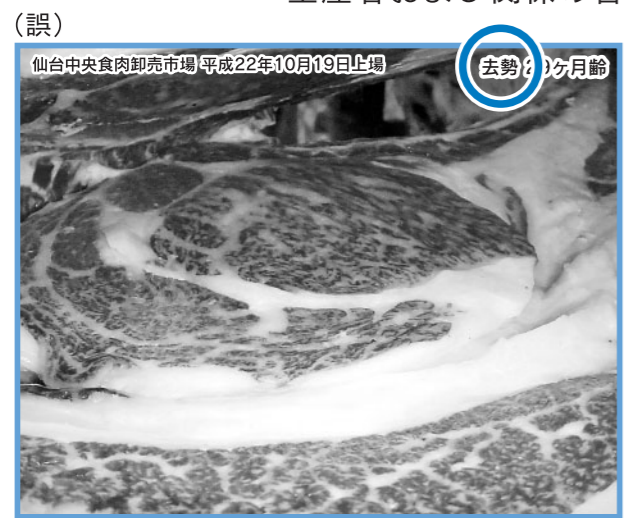
平成21年度より配信しておりましたメールマガジン『ジエネマガ』は、平成22年12月に第10号を最後に配信を停止することとなりました。

写真や画像などを含めた乳・肉牛の改良情報を、よりタイムリーに皆様へお伝えするのが目的でしたが、現行のメールマガジンの仕組みでは十分期待に応えることができませんでした。今後は、ホームページの内容の充実とスピードアップを図る方向へ変更したいと存じます。

読者登録していただいた皆様には深く感謝を申し上げますとともに、引き続きホームページ、並びに「SIRE」をご愛読賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

訂正

平成23年度黒毛和種種雄牛案内9ページ、H黒-96『北茂勝96』に間違いがありましたので、下記の通りに訂正いたします。生産者および関係の皆様にお詫びいたします。



平成22年度 第13回 仙台中央食肉卸売市場 月例牛枝肉共進会 名賞賞
母の父: 平茂勝 × 母の祖父: 神高福 肥育者: 宮城県/根元 仁一 氏
枝肉重量: 464kg ロース芯面積: 73cm² BMS No.11 格付: A-5

平成22年度 第13回 仙台中央食肉卸売市場 月例牛枝肉共進会 名賞賞
母の父: 平茂勝 × 母の祖父: 神高福 肥育者: 宮城県/根元 仁一 氏
枝肉重量: 464kg ロース芯面積: 73cm² BMS No.11 格付: A-5